

(3) 一般粉じん発生施設設置等届出書

様式第3

一般粉じん発生施設設置(使用、変更)届出書

該当しないものを二重線で抹消

令和5年3月31日

大分県知事 殿

工場の所在地ではなく、  
本社・本店の住所を記入する。  
郵便番号、電話番号を忘れ  
ずに記入すること

届出者

〒870-8501  
大分市大手町3丁目1-1  
株式会社 大分県庁  
代表取締役 大分 太郎  
電話 097-536-1111

押印不要。

該当しないものを二重線で抹消

大気汚染防止法第18条第1項(~~第18条第3項、第18条の2第1項~~)の規定により、一般粉じん発生施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	(株)大分県庁 第3工場	※設置年月日	一般粉じん発生施設を設置する 工場名等を記入
工場又は事業場の所在地	大分県〇〇市△△□丁目 ◇番×号	※受理年月日	年 月 日
一般粉じん発生施設の種類	2 鉱物堆積場	※施設番号	「大気汚染防止法施行令別表 第2に記載されている番号」 「一般粉じん発生施設の種類」 「設置しようとする基数」 を記入する。
一般粉じん発生施設の構造並びに使用及び管理の方法	別紙1から別紙4のとおり。	※審査結果	
		※備考	

- 備考 1 一般粉じん発生施設の種類の欄には、大気汚染防止法施行令別表第2に掲げる項番号及び名称を記載すること。
- 2 ※印の欄には、記載しないこと。
- 3 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

## 工場又は事業場の概要等

資本金	円	従業員数	5000人	業種	鉄鋼業
生産・営業等の種類、規模等 (主要生産品目、生産量等)	○× 50,000個/月 ×× 20,000個/月	最新の日本標準産業分類における事業区分(中分類)を記載			
申請の概要	製品製造ラインの追加により、新しく堆積場を1基設置することになったため、設置届を提出するもの。				
	何についての届出であるのか具体的に記載すること。 (例：堆積場を××台設置する等)				
一般粉じん発生施設の種別及び数	堆積場 2基(今回の届出により、1基追加)				
	届出書を提出した時点で、何基の一般粉じん発生施設が設置されているかを記入 (※ この届出により設置しようとする施設を含む。)				
主たる作業工程	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">原料ヤード</div> <span>→</span> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">工程1</div> <span>→</span> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">行程2</div> <span>→</span> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">仕上げ</div> </div>				
	工場の場合は、製造工程をフローチャート等で記入し、どの作業工程で一般粉じんは施設を使用するかを記入				
一般粉じんの処理又は飛散の防止の方法及びその系統図	スプリンクラーにより常時散水し、一般粉じんの飛散を防止する。				
連絡先	担当者職氏名	環境保全課 大気保全班 大分 花子			
	TEL	097-506-3114	FAX	097-506-1747	

- 備考 1 「申請の概要」の欄には、申請に至った理由、申請の目的、申請の主要内容等を記載すること。なお、変更届出の場合は、変更内容を併せて記入すること。
- 2 届出前と届出後で、上記の内容が異なるものについては、届出前の内容と今回の届出の内容双方について記載すること。  
(※ 資本金、従業員数、業種、申請の概要及び連絡先の欄は届出後の内容を記載)
- 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は飛散を防止する施設の設置場所を明記した図面を添付すること。
- 4 一般粉じん発生施設を設置している工場・事業場の設置場所を明記した図面を添付すること。

一般粉じん発生施設（コークス炉）の構造  
並びに使用及び管理の方法

※ 変更届出の場合には、変更の内容がわかるように  
変更の前後を対照させて記入(別紙1～4まで共通)

工場(事業場)内で施設を識別  
するための通し番号で記載  
(例:「No.1」「1号」など)

工場又は事業場における施設番号	No. 1	
名称及び型式	コークス炉	すでに施設が設置されている場合のみ記入 (使用届、変更届等)
設置年月日	年月日	
着手予定年月日	令和5年6月1日	届出に係る施設の設置 工事に着手する年月日 を記入
使用開始予定年月日	令和5年7月1日	
規模	原料の処理能力(t/日)	5,000t/日
	炉室数	100
	炭化時間(h)	10h
装炭作業	一般粉じんの処理装置の種類・型式	湿式集じん機 xx-ABCD-1
	集じん機効率(%)	99.0%
	送風機の原動機出力(kw)	100kw
窯出し作業	一般粉じんの処理装置の種類・型式	電気集じん機 EP-ABCD-11
	集じん機効率(%)	99.9%
	送風機の原動機出力(kw)	200kw
消化作業	一般粉じんの処理装置の種類・型式	消火塔、消火車No.1
参考事項		

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 参考事項の欄には、ガイド車の走行する炉床の強度、ガイド車の軌条の幅員等について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び粉じんの処理又は防止のための装置(フードを含む。)の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

一般粉じん発生施設（堆積場）の構造  
並びに使用及び管理の方法

工場(事業場)内で施設を  
識別するための通し番号  
で記載  
(例:「No. 1」「1号」など)

工場又は事業場における施設番号		No. 3	
名称及び型式		第1堆積場	
設置年月日		年 月 日	
着手予定年月日		令和5年6月1日	
使用開始予定年月日		令和5年7月1日	
規模	面積(m <sup>2</sup> )	2,000	
	堆積能力(t)	10,000	
堆積物の種類、性状及び通常の間延べ堆積量 (t/年)		オイルコークス12万t	
使用及び管理の方法	堆積場がその中に設置されている建築物の概要		
	散水	装置の種類・型式・基数	スプリンクラー10基
		装置の能力(m <sup>3</sup> /h)	3 m <sup>3</sup> /h × 1基
		散水の方法	常時散水
	防じんカバーの設置状況		
	薬液散布	薬液の種類・名称	
		装置の種類・型式・基数	
		装置の能力(m <sup>3</sup> /h)	
	締固め	装置の種類・型式	
		方法	
その他	方法		

すでに施設が設置されている場合のみ記入  
(使用届、変更届等)

届出に係る施設の設置工事に着手する年月日を記入

- 備考
- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
  - 2 堆積物の種類、性状及び通常の間延べ堆積量の欄には、比重、粒度、水分値の概数及び通常の間延べ堆積量について記載すること。
  - 3 散水の方法、薬液散布の方法、締固めの方法及びその他の方法の欄には、実施の量（例えば散水の場合は水量(1/t)、実施頻度等）を記載すること。
  - 4 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
  - 5 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの飛散防止のための装置の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

一般粉じん発生施設（コンベア）の構造  
並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		No. 1	工場(事業場)内で施設を識別するための通し番号で記載 (例:「No. 1」「1号」など)
名称及び型式		ベルトコンベア BCabcd	
設置年月日		年月	すでに施設が設置されている場合のみ記入 (使用届、変更届等)
着手予定年月日		令和5年6月1日	
使用開始予定年月日		令和5年7月1日	届出に係る施設の設置工事に着手する年月日を記入
規模	ベルト幅 (cm) 又はバケット内容積 (m <sup>3</sup> )		
	単基の長さ (m) × 基数		
	ベルト又はバケットの速度 (m/分)		
	運搬能力 (t/h)		
運搬物の種類、性状及び通常の間月間運搬量 (t/h)			
使用及び管理の方法	コンベアがその中に設置されている建築物の概要		
	集じん機	集じん機の種類・型式	
		集じん機効率 (%)	
		送風機の原動機出力 (kw)	
	散水	装置の種類・型式	
		装置の能力 (m <sup>3</sup> /h)	
		運搬量当たり散水量 (l/h)	
	防じんカバーの設置状況		
その他	方	法	

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

一般粉じん発生施設（破碎機、摩砕機、ふるい）の  
構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号			工場（事業場）内で施設を識別するための通し番号で記載 （例：「No. 1」「1号」など）	
名称及び型式				
設置年月日		年月日	すでに施設が設置されている場合のみ記入 （使用届、変更届等）	
着手予定年月日		令和5年6月1日		
使用開始予定年月日		令和5年7月1日		
規模	原動機の定格出力（kw）		届出に係る施設の設置工事に着手する年月日を記入	
	処理能力（t/h）			
処通 理 対 象 物 の 種 類 及 び 常 常 の 月 間 処 理 量 （ t / 月 ）				
使用 及 び 管 理 の 方 法	破碎機、摩砕機又はふるいがその中に設置されている建築物の概要			
	集じん機	集じん機の種類・型式		
		集じん機効率（%）		
		送風機の原動機出力（kw）		
	散水	装置の種類・型式		
		装置の能力（m <sup>3</sup> /h）		
		運搬量当たり散水量（l/h）		
	防じんカバーの設置状況			
	その他	方	法	

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。